

米沢市教育振興基本計画（案）に係るパブリック・コメントの結果について

1 募集対象計画等

米沢市教育振興基本計画（案）

2 募集期間

令和3年1月4日(月)～令和3年1月25日(月)

3 意見の提出者数及び件数

提出者数5名／提出件数13件

4 意見の内容及び意見に対する回答

次ページ以降に記載しています。

米沢市教育振興基本計画（案）に対するパブリック・コメントへの回答について

番号	章・基本目標	頁	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
1	全体		人口減少と少子高齢化について、強く踏み込んだ対策が必要。新知事に強く要請する必要がある。	人口減少と少子高齢化については、市全体の施策の推進とともに、教育においても、当計画の基本理念である「持続可能な社会に貢献できる人づくり」に向けて、施策を展開していきます。	教育総務課	無
2	第4章 全体		各年度、各分野の具体的な目標があるとより達成しやすいと考えます。それに伴い、どれほど達成できたか、より明確になり、改善点がわかりやすいと考えます。	各施策の成果を計るため、成果指標（KPI）を施策ごとに設定しています。教育施策については、成果が出るまで時間を要することから、目標を計画の最終年度である令和7年度としています。なお、施策の推進にあたり、主要な事業については、具体的な目標を設定し、実施していきます。 また、関係法に基づき、毎年度実施する教育委員会の「事務の点検・評価」による施策や事業の評価を次年度以降の取組に反映させ、改善を図っていきます。	教育総務課	無
3	第4章 基本目標1 「これからの時代を生き抜く力を持つ子どもの育成」	25～ 27	全国学力・学習状況調査で山形県の正答率が全国を下回っているとメディアで拝見したことがありますが、平均点の出し方は、テストを受けた児童生徒数に関係なく、全国平等な算出方法で出された指標なのでしょうか。信頼性のある数値指標だとすれば、学力向上に向けてどのような取組をしているのでしょうか。	全国学力・学習状況調査は、文部科学省が全国の小中学校を対象に行っているものであり、適正な算出方法による学力の指標となっています。山形県は「やまがた教育さんさんプラン」を導入していますので、少人数学級によるきめ細やかな指導の充実と探求型授業のさらなる推進を図り、学力向上につなげていきます。	学校教育課	無

番号	章・基本目標	頁	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
4	同上	25～ 27	(こども達の自己肯定感について) 今の児童・生徒が心配です。「できた」という高揚感がなく、「つらい」と口にするのもなくのみ込んでしまうことが多いのではないのでしょうか。自己肯定感を持っていけるように、「ニューノーマル」が叫ばれる閉塞感の漂う毎日の中で、さまざまな角度から子ども達の良いところが開花することを望みます。	「ニューノーマル」も予測困難な時代の一つの側面であると捉え、このような局面を乗り越え、新たな価値を生み出していくことができる「生き抜く力」を育む教育の充実に努めていきます。	学校教育課	無
5	同上	25～ 27	(いじめ問題について) 全国的にもいじめの問題の中で「かくれいじめ」の声が聞こえてきますが、定期的にアンケートでも行っているのでしょうか。何事も早めのキャッチが命を救うことに繋がると思います。	いじめの早期発見、早期対応のために全小中学校において、児童生徒だけでなく、保護者に対してもアンケートを実施しています。アンケートの結果を基に、いじめの有無に関わらず、全児童生徒との個別の教育相談の機会を設定し、いじめの早期発見と解消に努めています。	学校教育課	無
6	同上	25～ 27	(英語教育について) 英語教育の取組について、成果はどうだったのでしょうか。是非、最大の効果が出ることを願っております。	グローバル化が進み、今後、英語教育が担う役割はこれまで以上に重要になってくると考えています。小学校は今年度、中学校は令和3年度からの新学習指導要領の全面実施に向け、教科の特性や見方・考え方を働かせる授業の研究、小中連携を意識した合同研修を実施し、授業の質の向上につながっていることは成果と言えます。今後も小学校での学びを活かしたり、ALTを効果的に活用したりしながら、英語教育の充実に努めていきます。	学校教育課	無
7	同上	25～ 28	(コロナ禍での勉強のやり方について) 新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業の	長期休暇短縮による授業日の確保や、一日当たりの授業時数を増やすなどの措置により、市内全小中	学校教育課	無

番号	章・基本目標	頁	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
			影響で、学習内容の未履修は生じていないでしょうか。全国で問題化している中、保護者等へきちんとしたカリキュラムの提示が必要ではないでしょうか。	学校において、今年度の学習内容は履修できる見通しであり、各学校から保護者に対し、その旨をお知らせしています。		
8	同上	29	施策 1-3 連携を生かした教育の充実 施策 1-3-①表内、「防災マニュアルの見直しと整備」の取組の内容の中で「避難訓練実施を計画的に行います。」とありますが、文章として「避難訓練を計画的に行います。」が正しいのではと思います。	御指摘のとおり修正します。 「防災マニュアルの見直しと整備」 児童生徒の安全確保のための防災マニュアルの見直しと <u>避難訓練を計画的に行います。</u>	学校教育課	有
9	同上	30	施策 1-3 連携を生かした教育の充実 施策 1-3-④「幼保小中連携の推進」の取組内容の2行目「切れ目ない支援を」の前に、「特別な支援が必要な児童生徒については」などを付け足したほうがわかりやすいと思います。	特別な支援が必要な児童生徒は当然ながら切れ目ない支援が必要です。しかし、一人一人が自己の能力を最大限に発揮し、将来自立した人間として生き抜いていく力を育成していくために、切れ目ない支援はどの児童生徒に対しても必要な支援であると考え、このような記載としています。	学校教育課	無
10	第4章 基本目標2 「生涯学び、学びを活かして元気に活躍する人づくり」	32～ 34	施策 2-1 生涯にわたる多様な学習機会の創出 新型コロナウイルス感染症の影響により、「学びの保障」が重要。インターネット環境が悪い方々や、例えば合唱や声楽、吹奏楽などの練習を行う場所がない方々に対し、文化施設的环境を整備し、感染防止を万全にし、割安に利用できるようになれば、普段はあまり利用しない（行かない）文化施設にも足を運ぶ人が多くなると思います。 また、オンラインでの発信や教育については、セキュ	現在、文化施設については、新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに沿って人数制限を設けるなどの対策を万全にしながら運用をしています。使用後の消毒や換気の徹底など一部利用者に御協力をいただきながら、利用していただいている状況です。 また、コロナ禍の新しい生活様式実践の中で、学びの機会の拡充のため、Zoomを活用したオンライン講座や、その開催のための実践研修会等を開催	社会教育課・ 文化課	無

番号	章・基本目標	頁	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
			リティーなど、簡単ではないところがあると思いますので、一から学べる講座があるといいと思います。	し、その普及に努めているところです。 なお、米沢鷹山大学の講座においてもラインやYouTubeなど基礎から学ぶ講座を開催していきます。		
11	同上	32～ 34	図書館の事例ですが、さまざま便利なサービスがあるが、よく市民に周知されていないと感じます。	図書館の情報提供については、図書館だよりや広報よねざわでの定期的な発信のほか、ホームページやツイッターでもタイムリーに情報発信しているところです。今後も多くの市民の方々に利用していただけるよう、様々な機会を捉え周知に努めていきます。	社会教育課・文化課	無
12	第4章 基本目標4 「スポーツで楽しく元気な人づくり」	45～ 46	(スポーツ施設の整備について) 早期整備を望みますが、現状の施設使用条例を利用者のニーズに応える内容に見直してほしい。 ・雪が全く無くても期日で利用中止（市と指定管理・団体で協定） ・勤務時間終了後の施設利用時間と環境等	これまでも利用期間の拡大については御意見をいただき、積雪状況等を確認しながら陸上競技場と人工芝サッカーフィールドの利用期間の延長及び早期開場をしてきたところです。 なお、利用期間等の拡大については、施設管理の観点から指定管理者の体制等についての協議が必要となるなど、課題が残るのが現状です。 また、施設の環境整備についても各競技団体より様々な要望が寄せられています。令和2年度には陸上競技場に簡易的な夜間照明を設置し、利用時間を試験的に延長しています。 今後も多くの方々に利用していただけるよう施設の運営に当たっていきますが、現状について御理解いただきますようお願いいたします。	スポーツ課	無

番号	章・基本目標	頁	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
13	同上	45～ 46	<p>(スポーツ施設の整備について)</p> <p>コロナ禍による人との非接触や、入場受付時間(職員対応)の短縮等のため、全ての体育施設に券売機の導入を希望します。</p>	<p>現状のコロナ禍により、施設利用にあたっては、氏名・連絡先等を受付窓口で提出していただいています。また、施設利用においては、各競技団体の示したガイドラインに沿って利用していただいています。</p> <p>なお、施設利用においては、1回毎の個人利用のほか、年間通用券や団体での使用も多いことから、券売機では対応できない利用の形態もある状況となっています。</p> <p>今般の「with コロナ」時代において、「新しい生活様式」の実践が提唱される中での利用者の安全確保が必要となることから、今後の状況等を踏まえながら、適切な対応を検討していきますので、現状について御理解いただきますようお願いします。</p>	スポーツ課	無